

5月16日に臨時議会を開催
新しい議会構成が
決まりました!! (4Pをご覧ください)



十日町市議会議員24名（平成29年5月改選）

この度、議員各位のご理解とご支援により副議長にご推挙いただき、感謝申し上げます。前期4年間の経験を生かし、議長をしっかりと補佐していきたいと思っております。合併して12年、一極集中ではなくバランスのとれた行政と運営を望み、その為に私も努力したいと考えています。スムーズな議会運営ができますよう協力を願います。



市議会副議長
鈴木一郎

副議長あいさつ

この度は、議長にご推挙いただき、誠にありがとうございます。心より御礼を申し上げます。もとより浅学非才な私ではありますが、議員の皆さま方の一層の力添えをいただきながら、十日町市の発展・市民のために、一生懸命頑張る所存であります。今後ともよろしくお願い申し上げます。あいつついたします。



市議会議長
庭野政義

議長あいさつ

議員として取り組む課題と抱負

1 星名大輔

(伊友)



若い世代の声を市政へ届ける窓口に努めます。市議に執行権はないことを自覚し、行政や民間の皆さまと連携して地域の課題に対応します。今日より明日が良くなるように常に前向きに活動します。

2 根津年夫

(千代田町)



安全で安心して暮らせる街作りを目指すと共に働く世代の声をしっかりと行政に届けていきます。そして、市民と行政との懸け橋となり、次世代に住み継がれる十日町を目指していきます。

3 富井高志

(馬場第1)



若者が輝き躍動する十日町、今まで頑張ってきた先人たちが安心して暮らせる社会を目指します。当選させていただいた皆さま方への感謝と責任、市民目線を念頭に置き頑張っている所存です。

4 水落静子

(願入)



市民と地域の声を行政に伝える役割を果たします。基幹産業の農業の振興と、「元気なまちづくり」をつなぎます。初心を忘れずに行動します。人と人がつながるための交流活動を行います。

5 滝沢 繁

(鬼口)



市民の声を市政に反映させ、安心して生活できる地域づくりのため頑張ります。克雪対策、地域医療福祉の充実、防災安全対策、農業を始め地元産業の発展を目指します。

6 山口康司

(仁田)



子育て世代、お年寄りの声を聴き、中山間地と市政とのパイプ役に努めます。消雪パイプ、流雪溝、冬季の道路除雪等、市民の皆さまが安心安全に暮らせるインフラ整備に取り組みます。

7 大嶋由紀子

(四日町中原)



二期目も市民の皆さんと行政とのパイプ役となり全力で皆さんの声を届けることに邁進します。子育て支援、教育環境の充実、福祉のまちづくり。皆さんの生活が向上するまちづくりに邁進します。

8 福崎哲也

(伊達第4)



近隣地域との連携を含め、地域の資源・財産を生かしながら个性的で魅力ある地域を創ることに力を入れていきます。市民生活が少しでも豊かになり、所得向上に繋がるよう全力で取り組みます。

9 村山達也

(松代)



初心を忘れず、子育て世代やお年寄りに寄り添い、市民目線・現場主義を大切に、市民と市政のパイプ役に努め、みんなが安心して住み続けることができる地域づくりに全力で努力します。

10 高橋俊一

(千手上町)



少子高齢化は数十年先まで確実に決まっている日本全国の現象です。その中で十日町市をより良い方向に向かわせることと、一人一人の市民を少しでも幸せにすることに向かい貫き通します。

11 小林 均

(本町4)



街づくりは市民が主体です。市民と議会と行政(市長と一緒に、安心して住み継がれる街づくりを目指します。そのために市民と協働でやさしさと元気のある地域づくりを実行します。

12 吉村重敏

(中条峠)



市民要望を届けて実現したい。高規格道路と雪の困難克服支援で、産業の活性化と生活支援、雇用確保と所得向上を訴えたい。十日町市だからできる国宝と縄文を活かす政策の実現を訴えたい。

13 遠田延雄

(川治内後第2)



新しい議員も誕生し新議会構成も出来上がりました。今こそ市民の期待に応え、市民に寄り添った活動が求められています。議会あげて全力で挑戦する時であります。

15 樋口利明

(中条上町)



行財政を見直し、公務員と税金の活かし方を変え、雪国十日町唯一の、国宝笹山に全市の農商工を連携、体験観光を組み合せ、子どもと雇用を増やし、予防福祉と在宅介護の充実に尽力します。

17 小林弘樹

(春日町1)



産業振興、高等教育機関等の誘致、青少年の健全育成、地域自治組織の機能向上等に力を注ぐことで、交流・定住人口の増加を図り、笑顔と活気に満ちた十日町市の実現を目指します。

19 安保寿隆

(四日町第1)



「市民の暮らし最優先」の立場から医療・介護の抜本的充実を図る。高齢者世帯の除雪支援、子育て支援として給付型奨学金制度などに取り組む。議会のチエック機能を発揮し、是々非々を貫く。

21 鈴木一郎

(白羽毛)



再度初心に帰り、自分自身でできる事を考えた。子育て支援、福祉は十日町市は充実しているが、今住む人たちの経済的な安定があつての事だと考える。経済的な支援の充実を訴えていきたい。

23 小野嶋哲雄

(太平)



地域内循環経済の構築及び、里山の暮らしと自然・文化の組み合わせの発信により新たな経済活動を誘発し若者と産業が育つ環境づくりを目指す。周辺山間地域に軸足を置いた提案型言動を目指す。

14 藤巻 誠

(新光寺)



市議とは①地域の代弁者とし②市全体のオピニオンリーダーとして、市の未来を切り開く活動をするここと考え実践します。道路改良、義務教育学校の設立、野首遺跡の国宝化等に取り組みます。

16 鈴木和雄

(倉 俣)



人口減少に負けないまちづくりに向け、数の論理でなく、どこに住んでもいつも幸福を実感できるまちづくりに取り組みます。いいものはいいい、ダメなものはダメをモットーに活動してまいります。

18 宮沢幸子

(大黒沢第1)



いのち輝く地域を目指して、暮らし、子育て、高齢社会を支え、赤ちゃんからお年寄りまで元氣と希望を持てる地域づくりを、現場第一主義に徹し全力で取り組みます。

20 小林正夫

(木 島)



元気に明るく楽しい地域づくりを目指し、地域に密着した現場主義・地域振興を図り、人や環境にやさしいまちづくりに励みます。また、中山間地を見回り、子どもたちやお年寄りを見守ります。

22 太田祐子

(川治内後第2)



安心と笑顔のある暮らしを目指し、医療・介護・福祉の連携強化、看護専門学校の着実な開校、地元木材の活用促進、地産地消の推進、6次産業の開拓、原発事故に備えた避難訓練の実施に取り組みます。

24 庭野政義

(本町7-1)



21世紀の郷里創りを目指す。地場産業のさらなる振興と、教育、芸術文化を高め、福祉の充実を図り、子どもたちに誇れる郷里創りに尽力します。

議会構成が

決まりました

●議長

庭野 政義

●副議長

鈴木 一郎

●監査委員

宮沢 幸子

■議会運営委員会

委員長 小林 弘樹
副委員長 村山 達也
委員 福崎 哲敏
吉村 重敏
遠田 延雄
藤巻 誠子
安保 隆子
太田 祐子



新しい顔ぶれによる議案審議

■総務文教常任委員会

委員長 藤巻 誠
副委員長 遠田 雄志
委員 富井 高志
小保 弘樹
安林 隆夫
小林 正夫
鈴木 一郎

【所管事項】

企画政策課、総務課、財政課、防災安全課、税務課、会計課、教育総務課、学校教育課、生涯学習課、文化財課、スポーツ振興課、議会事務局、選挙管理委員会及び監査委員所管に関する事項。その他、他の常任委員会の所管に属さない事項

■産業建設常任委員会

委員長 吉村 重敏
副委員長 高橋 俊一
委員 星名 輔
根津 年夫
滝沢 繁也
福崎 哲也
小口 利明
樋口 明

【所管事項】

産業政策課、農林課、観光交流課、建設課、都市計画課、エネルギー政策課、環境衛生課、上下水道局及び農業委員会所管に関する事項

■厚生常任委員会

委員長 太田 祐子
副委員長 大嶋 由紀子
委員 水落 静子
山口 康司
村山 達也
鈴木 和雄
宮沢 幸子
小野嶋 哲雄

【所管事項】

福祉課(福祉事務所)、市民生活課、子育て支援課、発達支援センター、健康づくり推進課、医療介護課

※総務文教常任委員会の定数は8人ですが、議長は常任委員会の委員を辞任する申し合わせになっているため、7人となっています。

◆十日町地域広域事務組合議会議員

星名 大輔
滝沢 繁
大嶋 由紀子
福崎 哲也
村山 達也
鈴木 和雄
鈴木 正夫
太田 祐子
庭野 政義

◆津南地域衛生施設組合議会議員

滝沢 繁
鈴木 一郎
庭野 政義

◆議会だより編集委員会

委員長 小林 正夫
副委員長 水落 静子
委員 根津 年夫
富井 高志
滝沢 康司
山口 明



新・議会だより編集委員の顔ぶれ

あとがき

4月23日に市長及び市議会議員選挙が執行され、市議会も新たな顔ぶれが決まり編集委員は、6名のうち私以外は全て一期の議員が占めた結果、議会だより編集委員長を務めることとなりました。

市民生活は政治と密接不可分な関係にあります。とりわけ市議会は市民の皆さまにとって最も身近な存在です。情報公開はもとより、議会活動をより詳しく解りやすいように写真も含め、皆さまにお届けしてまいりたいと思っています。

合併から12年が経過する中で、40名だった議員数も24名となりましたが、中心部と周辺部との隔たりが生じないよう皆さま方のご意見やご要望などをしっかりと聞かせいただき、今後はさらに行政と議会が英知を出し合いながら市民の負託にこたえるべく努力を積み重ねながら地域の課題を市政に反映していくよう努めてまいります。

(小林正夫)